

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 JAPAN PRIDE (SHOGUN/SAKURA/Mt.Fuji/MIYABI)	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
--	---------------------	--------------------------

RG **2.480** ΔRG **0.042**

- ピン
- ★ PAP
- ✕ CG
- バランスホール

比較対照ボール：ジャパン・プライド

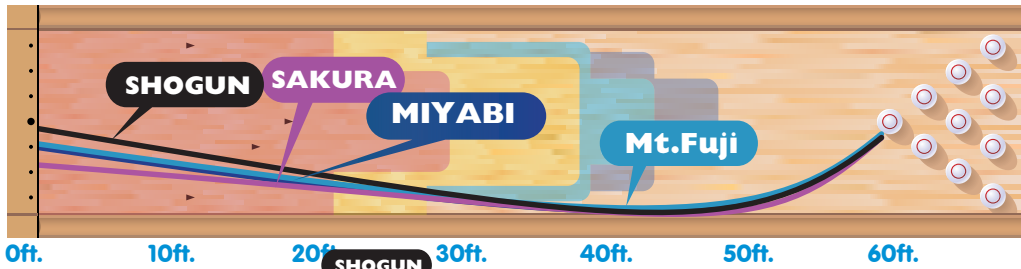
フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 インチ

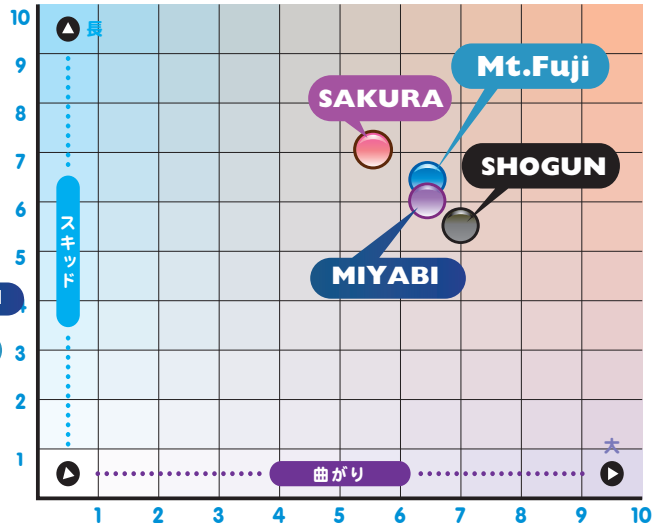
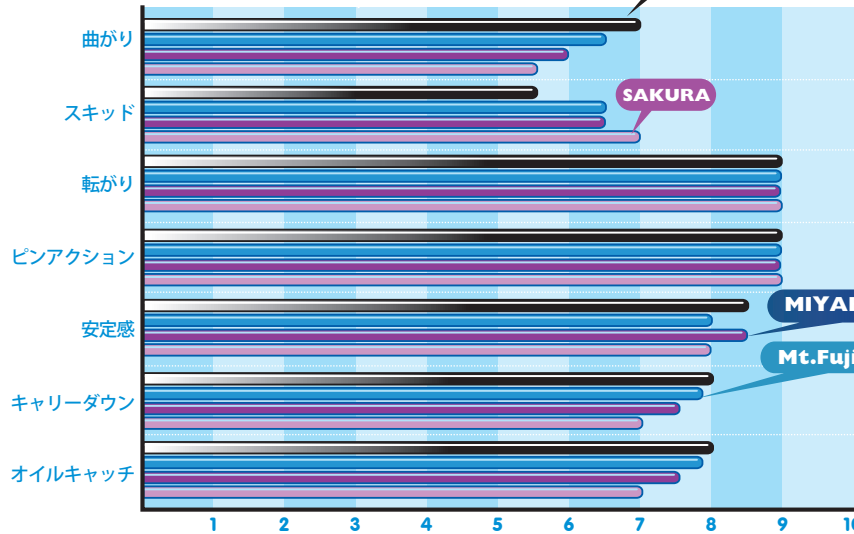
表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤



ヘビー
ミディアム
ライト
バフ



レーンコンディション

Light Oil Light to Medium Medium Oil Medium to Heavy Heavy Oil

バックエンドリアクション

Smooth Smooth to Arc Arc Arc to Sharp Sharp Angle

レンジス

Early Roll Early to Med Med-Lane Med to Late Late Roll

ボールの評価

LTB(Learn to Bowl)事業が盛んに行われ、全国でも実施センターが増えています。ABSはボウリングの総合販売代理店としてその現状を直視し、今まで国外商品を中心に考えられてきた品質もコストパフォーマンスに優れたボール”JAPAN PRIDE”を新規Projectとして発表する日がきました。このボールはLTBのステップアップ、ビギナー開発、4種類のパフォーマンスによるカテゴリ提供などさまざまな役目を担っています。

SAKURA、MIYABI、Mt.FUJI、SHOGUNの4種類はすべてカバーストックと表面仕上げで変化をつけてパフォーマンスに変化をつけています。そしてこのモデルには今までコスト面で使用できなかったNanodesu Accu-Line Premiumで使ったPremium CoreをModifyし搭載。転がりの良さ、バックエンドの扱いやすさが特徴で曲がりのイメージはSHARP&ARCです。カバーストックは国産のリアクティブを使用し、各々SAKURA(JP55)、MIYABI(JP60)、Mt.FUJI(JP65)、SHOGUN(JP70)と数値で強さを表し、4種類の表面加工でその差を作っています。オイルキャッチはJP55<JP60<JP65<JP70、スキッドはJP70<JP65<JP60<JP55となっています。

このJAPAN PRAIDEはビギナーはもちろんのことMidiumコンディションを中心としたスペックとしてどなたでも使用できます。タイムラグがない国産生産ラインの常時供給と優れたコストパフォーマンス。特にLTB実施センターの担当者の方はステップアップの候補としてお考えください。

特記事項

SAKURA、MIYABI、Mt.FUJI、SHOGUNの4種類をパフォーマンスを変えての提供です。高品質でMade in japan製品を贅沢にコストパフォーマンスまで考えてお得なモデルです。